

第1回定例研究会

「箱の力」

第1回定例研究会は、宝塚造形芸術大学名誉教授の逆井宏先生をお招きして、「箱の力」というテーマで講演いただきました。逆井宏先生のご経歴は、下記の通りです。

【講師プロフィール】

東京芸術大学美術学部図案科卒。学生時代からG Kデザイングループの創設に参画。以後、G Kデザイン研究所・G K京都にてデザイン諸活動に従事。

1988年より宝塚造形芸術大学において教職を15年間続けた。

現在、道具学会理事・ハコモノ研究会座長。宝塚造形芸術大学名誉教授。1954年「公衆電話ボックス」コンペに一等当選。この当選がわが職業選択の契機となった。また後、教職につくにあたって要の研究テーマのひとつであった。

【代表作品】

公衆電話ボックス（愛称：丹頂ボックス）、キッコーマン卓上醤油瓶、能勢電鉄車両カラーリング、ヤマハオートバイYA-1型、ヤマハピアノ・T字型オルガン・エレクトーンなど多数

講師

逆井 宏 氏（宝塚造形芸術大学名誉教授）

テーマ

箱の力

講演日

2009年5月16日（土） 14:00～17:00 受付開始 13:30～

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 K205

申し込み

不要

